

2023年11月21日

三井化学株式会社

ポリエチレンテレフタレート（PET）の生産停止について

三井化学株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：橋本 修）は、岩国大竹工場のポリエチレンテレフタレート（以下、「PET」）プラントを2024年10月（予定）に停止いたします。

当社は1984年に岩国大竹工場でPET樹脂の生産を開始し、国内の飲料用PETボトル需要の伸長と共に当社のPET事業も順調に拡大いたしました。しかし2013年以降、安価海外品の輸入拡大とバージン樹脂を必要としない再生PETボトル需要が増加し、当社PETは低稼働を余儀なくされる状況となる中、生き残りをかけてあらゆる合理化に取り組んでまいりましたが、国内でPET樹脂生産を維持するための収益確保が困難と判断いたしました。

当社は、長期経営計画「VISION 2030」において事業ポートフォリオの変革を追求しております。ベーシック&グリーン・マテリアルズ事業領域では、高機能品拡大と事業再構築によるボラティリティ低減の加速により、資本効率性の改善と安定収益を上げる事業基盤の構築を目指しております。さらに、環境負荷の低減、脱炭素社会の実現に貢献するため、サーキュラーエコノミー変革をリードしてまいります。

【停止するPETプラントの概要】

対象製品	ポリエチレンテレフタレート（PET）
製造設備	岩国大竹工場内（山口県玖珂郡和木町）
生産能力	145千トン／年
プラント停止時期（予定）	2024年10月

以上

<ニュースリリースに関するお問い合わせ先>

三井化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部

TEL：03-6880-7500

お問い合わせフォーム：https://form.mitsuichemicals.com/corporate/cc_pr_csr_ja